

平成二十三年六月 定例会の概要

任期満了に伴う議員選挙後、初めての議会が六月二十三日に開会し、七月十三日まで二十一日間の会期で開催しました。定例会初日の二十三日には議長、副議長選挙のほか、各常任委員会、議会運営委員会の構成を決定し、二十四日には市長から提案された議案の上程、説明があり、専決処分の一議案について承認いたしました。

六月二十八日から七月一日には、十四人の議員の一般質問が行われ、一般質問終了後、市長提出の議案に対する質疑を行い、引き続き各議案の委員会付託を行いました。七月四日から六日に各常任委員会、八日には予算審査特別委員会を開き、付託された議案等の審査を行いました。

最終日の十三日には各常任委員長、委員会の審査結果報告を受けて、各委員長報告に対する質疑、討論、採決を行いました。

市長提出の議案は四議案を可決し、島原市監査委員の選任、固定資産評価審査委員会の選任、固定資産評価員の選任について同意しました。また、島原地域広域市町村圏組合議会議員、県央県南広域環境組合議会議員、長崎県後期高齢者医療広域連合議会議員、長崎県病院企業団議会議員の選挙、農業委員会委員の推せんを行い、議員提案による「保育所運営費国庫負担金の補助単価の増額及び保育単価の算定根拠の公表を求める意見書」を可決、「長崎県児・五歳児に提供することを目指す意見書」を否決し、常任委員会の所管事項、行政調査、議会運営に関する事項等調査を継続審査としました。

保育所運営費国庫負担金の補助単価の増額及び保育単価の算定根拠の公表を求める意見書

現在の公的保育制度におけるゼロ歳から二歳児の給食に係る保育所運営費国庫負担金の一般生活費については、主食と副食が提供される基準となっており、

しかしながら、三歳以上児に対しては、制度充足以来六十二年が経過し、少子化対策、子育て支援、女性の社会進出などが声高に叫ばれている今日においても、依然として、副食しか提供しない基準となっており、子どもたちの健やかな発達や食育の向上を図る観点からも、三歳以上児に対しても主食を提供できる基準とすることは重要な課題であります。

また、保育所においては、規制緩和によって、短時間保育士等の非正規職員の割合が四割から五割を占める状態となっておりますが、保育所運営費国庫負担金における保育士等の人件費の算定根拠が公表されておらず、どのような保育内容・保育の質を前提にしてあるかが明確にされておりません。

よって、国におかれましては、次の事項について実現されるよう強く要望いたします。

記

- 一、保育所運営費国庫負担金の一般生活費における三歳以上児の補助単価を三歳未満児と同額とすること。
- 二、保育所運営費国庫負担金の保育単価の算定根拠を公表すること。

以上、地方自治法第九十九条の規定により意見書を提出します。

平成二十三年七月十三日

島原市議会

会期日程

日付	内容
六月	
二十三日(木)	本会議 正・副議長の選挙、常任委員・議会運営委員の選任
二十四日(金)	本会議 議案上程、説明
二十五日(土)	休会
二十六日(日)	休会
二十七日(月)	休会 議案調査
二十八日(火)	本会議 一般質問(四名)
二十九日(水)	本会議 一般質問(四名)
三十日(木)	本会議 一般質問(四名)
七月	
一日(金)	本会議 一般質問(二名) 議案質疑、委員会付託
二日(土)	休会
三日(日)	休会
四日(月)	委員会 付託案件審査(総務委員会)
五日(火)	委員会 所管事項調査(産業建設委員会)
六日(水)	委員会 付託案件審査(教育厚生委員会)
七日(木)	休会 議事整理
八日(金)	委員会 付託案件審査(予算審査特別委員会)
九日(土)	休会
十日(日)	休会
十一日(月)	休会 議事整理
十二日(火)	休会 議事整理
十三日(水)	本会議 委員会審査報告、表決